

## ●災害時の対応について

Q.

日本全国災害が頻発しています。幸いにも新発田市は大きな災害は起きていませんが3年くらい前から少し大雨になると家の前の道路が冠水するようになりました。避難所もありますが、今動物を飼っている家庭も多いです。動物同伴可能な避難所は新発田市であるのでしょうか？能登での災害で動物達が仕方なく放置され心が痛みました。そして各家庭用、外にも防災無線があった方が1人暮らしや高齢者には早めに避難を判断出来ると思うのですがいかがなものでしょうか。よろしくお願いいたします。

(令和6年8月受付)

A.

手紙にもあったとおり、大雨による冠水は、ここ数年、毎年のように発生しております。幸い、大きな被害の発生には至っておりませんが、改めて、身を引き締め防災体制の準備、整備に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、御質問いただきました、ペット同伴可能な避難所について、当市は全ての指定避難所（51施設）にペット専用スペースを設けており、災害発生時には、飼い主の方がペットと同行し避難が可能であることから、御心配される被災した自宅等に放置されることはないものと考えております。

なお、施設のスペースやアレルギーの問題、衛生面などの課題もあることから、飼い主の方とペットが同一の空間で居住できる避難所は現時点ではございません。

また、防災行政無線の導入についてであります。当市は市民の皆様への防災情報の主要な伝達手段として、緊急告知FMラジオを活用することとしており、緊急避難を要する津波や土砂災害警戒区域の対象地域にお住まいの方、また、75歳以上の一人暮らしの高齢者や視覚や下肢、体幹等に障害をお持ちの方、そして、市内全自治会の代表の方々等に緊急告知FMラジオを貸与しているほか、市民の皆様への普及を推進しております。

併せて、新発田あんしんメールやエリアメールなどの複数の手段により市民の皆様への迅速な情報伝達手段を整えており、これらを更に普及、充実させていくこととしていることから、現時点において防災行政無線の導入は考えておりません。

(令和6年8月27日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。